

## 第28回地域連携手帳委員会議事録

日時 平成28年10月20日 (木) 13時30分～  
会場 新津医療センター病院 大会議室

### 1 地域連携手帳の現状と問題点

- むすびあい手帳への移行が進みつつある中で手帳が有効に利用されているのかがよくわからない。  
医療機関によって、書いてくれるところと書いてくれないところがある。
- 実際に使用して良かったことなど話してもらって啓蒙してはどうか。  
事実、コミュニケーション欄にしっかり書いてもらえると役立つ。
- 診療現場では日常の様子がわからないので有効である。
- コミュニケーション欄の用紙がない場合もある。
- むすびあい手帳は認識されていない・・・市のPRを積極的にしてもらいたい。

### 2 連携手帳の発展的利用

- 退院時の嚥下状態が悪い場合など退院時サマリーを使用。

### 3 新潟市在宅医療 IT 連携事業の参加

これまで IT 連携について2年余り協議し、試験的に実施した結果、システムはNet4Uに決定。ただ、この事業については多くの施設、連携施設が参加しないと意味をなさない。  
やってみないと解らないところはあるが、出来るだけ参加をお願いしたい。  
コアな医療連携を作り、その上で手帳は手帳の役割を果たしていければ良い。

### 4 その他

#### 次回手帳委員会

12月15日(木) 13時30分

会場 新津医療センター病院 会議室にて開催

以上